



PDA 即興型英語ディベート キーノートディベート（第 23 回）

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2024 年 7 月 7 日（日）10:00-11:30

会場：オンライン（Zoom）

参加者：13 名（ディベーター 10 名、ジャッジ 2 名、見学 1 名）

ディベートの様子

今月のキーノートディベートの論題は、“**Art is the key for development of Science and Technology.**（科学技術の発展には Art が鍵である。）” でした。

肯定側は他分野と横断しながら学習したり研究したりすることが科学技術の発展につながると主張し、否定側は Art の重要性は認めつつも「鍵」というほどではないのではないかと戦略的に論を展開していきました。最終的に、Art とはそもそも何を指しているのか、それが本当に科学技術の発展につながるのかが重要な争点となり、議論を深めていきました。



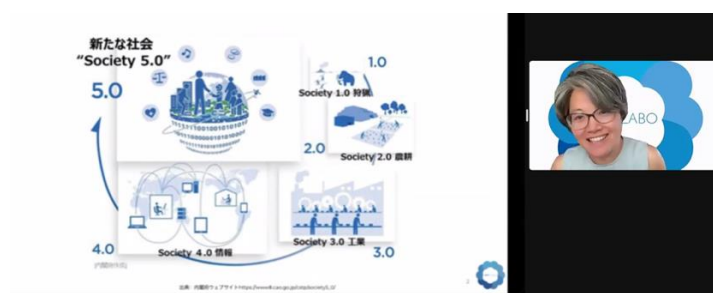
ディベートの様子



ディベートの様子

ジャッジによるフィードバックを終えると、今月のキーノートスピーカである木島里江氏より、論題の背景となる“STEAM”について解説が行われました。ポストコロナ時代に求められる人材である物事の本質を見極め、新しい切り口で発想し、人間を大切にする人材を育成する鍵を握るのが STEAM 教育であり、その前身である STEM 教育や、“A”（リベラルアーツ）とは何かについてご説明いただき

ました。科学技術を用いて社会にどう貢献できるかを深く考えることは、人間とは何かを考えたり、人間を大事にする心を養ったりすることが欠かせず、そのためには“A”に着目することが重要だという点について解説いただきました。自分とは異なる立場や背景を持つ人に想いを馳せるという特徴を持つ即興型英語ディベートとの親和性も高く、ディベートをしたばかりの参加者らはその重要性についてより一層実感する機会となりました。



キーノートレクチャーの様子

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・とてもレベルの高いメンバーであり、ディベートのテーマも難しかったが楽しかった。
- ・先輩方のディベートがとてもうまくまとめてあって、感動しました！また、今日のレクチャーはとても興味深く、話してくださった方の考えにとても納得できました！
- ・キーノートスピーチを聞かせてもらったので、現状を知ることができてよかったです。また何をスピーチで議論できたかを考えることができました。
- ・STEM 教育をもとを超えた STEAM 教育について知ることができて、とても興味深かったです！ありがとうございました。
- ・世界の最先端で研究をしているアメリカの STEM 教育や STEAM 教育についての話を聞いて良かったと思いました。
- ・キーノートレクチャーや生徒のディベートを見学させていただき、大変勉強になりました。小論文等でもお題になることが多い科学技術のテーマに関して、新たな見方を知ることができました。ディベートについてはモーションが難しく感じ、自分の知識不足を感じました。学んでいきたいと思います。本日はありがとうございました。
- ・最後に今日のトピックに関連したお話が聞いてよかったですし、面白かったです。